

第 3 0 号
H25. 11. 18
文責: 三澤庸助

学校だより 陽 心
～明日に夢を持って生きていこう～

栃木市立東陽中学校
教 育 目 標
自主・健康・奉仕

素敵な色で染め上げろ！輝く未来を照らす虹
東陽中祭から若あゆ祭へ



台風の影響で、開催そのものが危ぶまれた「若あゆ祭」ですが、若干の変更はありましたが予定通り行われました。今年も、PTA本部役員の方をはじめ理事の皆様、若あゆ会の皆様には、前日の準備からお手伝いをいただきありがとうございました。また、天候の関係で臨機応変に対応していただきましたことに感謝申し上げます。

今年のテーマは「色」。「十人十色」という言葉がありますが、人は、一人ひとりがそれぞれ違う色を持っています。他の人が持っている色を大切にしてやること、認めてやること、それが「思いやり」だと思います。ただし、集団生活の中では、自分の色をあまりにも強く出し過ぎるとトラブルのもとになることがあります。集団の色に自分の色をなじませることも、社会の中で生きていく上には必要なことです。

スローガンのように、自分自身を素敵な色に染め上げるように私たち教員もしっかりと支援していきたいと思います。ご家庭にあっても、すばらしい色が出せるようお子様を支援していただけると幸いです。

※バザー等では、例年ない利益（938,424円）を上げることができました。子どもたちの教育活動に有効に活用させていただきます。



合唱コンクール

	1年	2年	3年
金賞	3組	5組	6組
銀賞	1組	3組	5組
銅賞	6組	1組	3組

最優秀指揮者賞 1年 田中翔人（6組）

2年 小林優希（3組）

3年 高田海成（5組）



☆花火は天候の関係で実施できませんでしたが、12月24日（クリスマスイブ）に行います。詳細は、後日お知らせいたします。

※3年生の金賞を取った6組は、11月5日（火）に行われた、栃木市栃木地区小中学校音楽発表会で本校代表として参加してきました。

congratulations

- 栃木県中学校新人体育大会 剣道 男子団体 第3位
 ○ 陸上競技 1年男子1500m 3位 野中拓海(1-6) 4位 梅沢龍輝(1-5)
 ○ 女子ハンドボール 第3位
- 下都賀地区中学校駅伝競走大会 ・男子総合 優勝 ・女子総合 3位
 ○第46回下野教育書道展 毛筆の部 銀賞 仲山茉里(1-4) 山室茉奈(3-4)
 銅賞 高村涼佳(1-6) 武藤優輝(2-5)
- 第23回下都賀地区英語スピーチコンテスト
 ・1年の部 第3位 三木あや(1-1) ・2年の部 第2位 氏家桃花(2-4) ・3年の部 特賞 小佐野百合香(3-1)
 ○第49回下都賀地区読書感想文コンクール中学生の部
 優良賞 ・金子文哉(1-6) ・浅井花(1-5) ・田中海斗(2-6) ・赤坂瑠莉(3-3) ・大澤直也(3-6)
 ○栃木市青少年問題協議会平成25年度模範児童・生徒
 ・石田温子(3-1) ・中井海里(3-2) ・赤坂瑠莉(3-3) ・北原悠斗(3-4) ・福田拓実(3-5) ・久納ひかり(3-6)
 ○栃木市教育祭善行功労生徒
 ・平川雄大(3-1) ・門脇直樹(3-2) ・松本大寛(3-3) ・山室茉奈(3-4) ・赤間日菜(3-5) ・後藤美穂(3-6)
 ○平成25年度全国地域安全防犯ポスターコンクール 佳作 大澤茉奈(2-3)
 ○平成25年度交通事故防止に関する作文 優秀賞 長萌々花(2-4)
 ○栃木市小さな親切運動 作文の部 優良賞 佐藤未由(3-5)



ノーテレビデー・ノーゲームデー取り組み情報

10月からはじまった東陽中生学力向上3本の矢（3年生土曜補習授業、1・2年生視写活動、全学年ノーテレビデー・ノーゲームデー）。全学年で取り組んでいるノーテレビデー・ノーゲームデーについての取り組み状況をお知らせします。まだ、全生徒分が回収されていませんが途中結果として報告します。この結果を見ると、1年生の達成率が最も高く努力している様子がうかがえます。学年が進むに伴い達成率が低くなっていることが課題であると思います。特に3年生の達成率が過半数に満たない状況は、受験を目の前に控えている現実からするときわめて残念な結果です。本来なら、このような取り組みをしなくても、受験勉強に没頭しなければならない時期ではないかと思います。11月以降もデータを取っていきます。実施状況についてはその都度お知らせしたいと思います。

今回実施してみての主な感想を掲載します。

- 勉強をした。（受験勉強・自主学習・宿題・英語ノート） ○普段できないことがたくさんできた。 ○早寝早起きができた。 ○手伝いをした（夕食作り・食器洗い・洗濯・洗濯物の片付け）

【家族に関わる内容】

- 宿題のわからないところを家族に聞けた。 ○家族といっぱいおしゃべりができた。 ○家族で読書をした。 ○家族で一緒に過ごす時間を増やした。 **○家族全員で取り組めた。 ○家族が協力してくれた。**

一方で、辛かった、大変だったという感想や家族の賛同が得られなかったという感想もありました。ノーテレビデー・ノーゲームデーを達成するためには、ご家族の皆様のご協力が欠かせません。はじめは、辛いことや大変なこともあるかと思いますが、再度ご家族で話し合われて、週1回でも結構ですので、取り組んでみませんか。